

克己心

～自分に負けない心～

夢を語り、夢を追う生徒
笑顔 続ける 支え合う

【学校だより】
平戸市立平戸中学校
令和8年5月25日
文責 原田 誠 第7号

心を動かした平中生の姿 感動をありがとう！

5月23日（土）、平戸市中総体（球技・武道）が行われました。
私自身、今年度平戸市中体連の会長を務めている関係で、各会場の役員の皆様へ挨拶に回る必要があり、一つの会場で長く応援することができなかったのは残念でした。しかし、本校が出場したすべての会場を訪れ、生徒の皆さんが大会に臨む姿を見ることができました。

前号の学校だよりでは、「中学生らしく、はつらつとしたプレーをしてほしい」「会場全体が『平戸中の選手を応援したい』と思えるような姿を期待しています」と伝えました。そして、まさにその言葉どおりの姿が、どの会場にもありました。



真剣な眼差し。最後まであきらめない姿勢。仲間を懸命に応援する声。

その一つ一つが本当に素晴らしく、私は大きな感動をもらいました。一生懸命に頑張る姿は、人の心を動かし、感動を与えるものだと、改めて実感しました。

また、仲間のために声をからし、一生懸命応援する姿にも、大いに心を打たれました。勝って喜ぶ姿、負けて悔し涙を流す姿、そのすべてが青春そのものであり、平中生の素晴らしさを感じる場面でした。

結果も大変立派なものでした。もちろん、悔しい思いをした人もいることでしょう。3年生として部活動を引退する生徒、新たな目標を見つけた生徒、県中総体に向けて新たなスタートを切った生徒。それぞれに違う思いがあると思います。しかし、この大会は、生徒の皆さん一人一人にとって、かけがえのない大切な経験になったはずです。

保護者の皆様におかれましても、温かいご声援をありがとうございます。日頃の練習への励ましや、練習試合・大会での送迎など、皆様の支えがあったからこそ、生徒たちは最後まで全力で頑張ることができました。お子様は、お家で感謝の気持ちをしっかり伝えられたでしょうか。恥ずかしくて言葉にできなかったお子様もいるかもしれませんが、その心の中は、感謝の気持ちでいっぱいだったと思います。

これからも、学校と家庭が力を合わせ、子どもたちの成長を支えてまいりたいと思います。



主な成績

【団体の部】

優勝 バレーボール バスケットボール女子 ソフトテニス女子
準優勝 空手道女子組手 空手道男子組手

【個人の部】

優勝 石原 茉季さん・田元 明衣さん（ソフトテニス） 川上 絢士さん（卓球）
上村 輝龍さん（空手道組手） 道添 由萌さん（空手道形・組手）
準優勝 後藤 逢琉さん・石田 優衣さん（ソフトテニス） 鴨川 真武さん（空手道形）
阿比留楓花さん（空手道組手）
第3位 鴨川 真武さん（空手道組手）

